

第2研究部

令和8年度 研究主題

幼稚園教育と小学校教育とのつながりを考える

17園で共同研究しています！

今里 東小橋 北中道 東中本 旭東 榎本 愛珠 銅座 玉造
中大江 桃園 南 九条 鞆 日吉 日東 立葉

7月研究部会 令和8年7月15日（水）立葉幼稚園

第1部 専門委員による学びの報告会

第2部 元大阪市立小学校長先生による講演会

を行い、全部員で幼稚園教育と小学校教育とのつながりについて学びを深めました。

第1部 報告会

専門委員が、小学校の授業を参観し、小学校の教科書等についての勉強会を行った。その学びを部員に報告、共有した。

○今里小学校の授業参観から

5月、「①小学校教育を見学して発見したこと」と「②幼稚園教育での学びが小学校教育につながっていると思われること」の2つの視点を持ち、1～6年生の授業を参観した。

① 小学校では、ICT機器を活用した授業や教師の問いかけ、振り返りの時間などから、一人一人の考えを引き出し、安心して学べる環境が整えられていた。

② どの授業でも、児童が互いの考えを伝え合い、対話を深めて、身近な経験を学習へとつなげている姿が見られた。児童の姿から、幼稚園での遊びや経験が小学校での学びの基盤となっていると感じた。



○小学校の教科書・指導書から

7月、シナジースクエアにて、小学校の教科書や指導書を閲覧し、幼稚園での遊びは、どのような教科につながっているのかを考察した。小学校の学習内容と幼稚園での遊びとのつながりについて、まとめたことを報告した。

虫の飼育や草花などとの触れ合い、歌やリズム遊び、素材遊びや泥遊びなど、幼稚園での遊びが、生活科や理科、音楽、図画工作、道德などの教科につながっていることが分かった。幼児期に夢中になって遊ぶ経験は、小学校での教科学習へとつながっていることを実感した。幼稚園教育と小学校教育は別々のものではなく、連続した学びがあり、幼児期における豊かな遊びや体験の積み重ねが大切であると改めて感じられた。

演題：「小1プロブレムを吹き飛ばす！園と小学校のハッピーな連携術」

- ・ 幼児期の遊びや生活経験が、小学校での各教科の学習や主体的な学びの基盤となっている。
- ・ 幼稚園教育と小学校教育には連続性があり、学びはつながっている。
- ・ 幼小連携を進めるためには、互いの教育課程や教育のねらいを理解し、共通の目的をもって取り組むことが重要である。
- ・ 幼小連携は、目的と中期的な見通しをもち、できることから少しずつ継続して取り組むことが大切であ